

現場技能者キャリアアップ・林業労働安全対策（拡充）【平成31年度予算概算決定額 401,573（405,066）千円】

<対策のポイント>

林業成長産業化総合対策において、効率的かつ効果的な木材生産を実現するため、林業の現場を管理する班長クラスの責任者の育成や林業労働安全の取組等を支援します。

<政策目標>

- 現場管理責任者等の育成（累計5,000人〔平成22～32年度〕）
- 林業労働災害死傷者数（平成29年比5%以上減少〔平成34年〕）
- 林業労働災害死亡者数（平成29年比15%以上減少〔平成34年〕）

<事業の内容>

1. 現場技能者キャリアアップ対策

- 効率的な現場作業を主導することのできる現場管理責任者(フォレストリーダー：FL)及び統括現場管理責任者(フォレストマネージャー：FM)を育成するためのキャリアアップ研修等を支援します。

2. 能力評価システム導入支援

- 雇用の安定を図るための能力評価システムの構築を支援します。

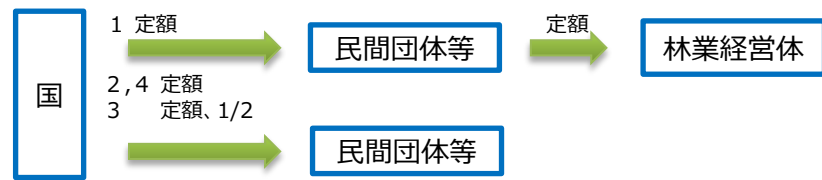
3. 森林施業プランナー育成対策

- 施業集約化を担う森林施業プランナーを育成するための全国的な研修等の取組を支援します。

4. 林業労働安全推進対策

- 林業経営体の自主的な安全活動を促進するため、労働安全の専門家による林業経営体への安全診断、地域関係者と連携した安全に関する普及啓発活動等を支援します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

